

競技注意事項

1. 競技について

○2020年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

トラック競技

- ・不正スタートは1回で失格となる。
- ・スパイクピンの長さは、9mm以下とする。
- ・800m以上の中長距離種目及び4×400mRの最終走者は招集所において腰ナンバーカード（レーンNo）を受け取り、右腰やや後方に着用すること。レース終了後、係員に返却のこと。
- ・5000mWは、招集所にて専用のビブス・腰ナンバーカードを受け取り着用すること。レース終了後係員に返却のこと。
- ・女子3000m・男子5000m・男子3000mSCについては、タイムレースとし順位を決定する。腰ナンバーカードを受け取り着用すること。レース終了後係員に返却のこと。
- ・競技運営上、1500m以上の競技について競技運営上支障が出た場合、競技を中止させることがあるので、審判の指示に従うこと。

フィールド競技

- ・スパイクピンの長さは、9mm以下とする。（走高跳・やり投は、12mm以下とする）
- ・投てきの練習は、主競技場内で実施するので、主競技場以外での練習を厳禁する。
- ・走幅跳・三段跳・走高跳のピットは、メインスタンド側よりABピットとする。三段跳の踏切板は男子12m、女子10mとする。

- ・バーの上げ方（天候により変更有）

<走高跳>

	(練習)			(開始)							
男子	1.60	1.70	1.80	1.65	1.70	1.75	1.80	1.83	1.86	1.89	(以降3cm)
女子	1.30	1.40	1.50	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	(以降3cm)		

<棒高跳>

	(練習)			(開始)							
男子	3.40	3.80	4.30	3.50	3.60	3.70	3.80	3.90	(以降10cm)		
	(同記録の場合は5cm上下とする)										
女子	2.00	2.50	3.00	2.20	2.40	2.60	2.70	(以降10cm)			

計測ラインは下記のとおりとする

	男子	女子
走幅跳	6m00	4m60
三段跳	12m00	10m00
砲丸投	9m00	7m00
円盤投	27m00	22m00
ハンマー投	25m00	15m00
やり投	40m00	23m00

2. 招集について

招集時間

トラック競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので裏表紙の競技時間表を参照のこと。
フィールド競技	

招集所は以下の場所に設けるので注意すること。

トラック競技	第1ゲート（ゴール側ゲート）外。		
フィールド競技	投てき	第2ゲート（1500m スタート地点）外、倉庫	
	跳躍	幅・三段・走高	第4ゲート（100m スタート側ゲート）
		棒高	競技地点（現地）

- ・主競技場への入場は誘導は行わないので各自で現地に集合のこと。
- ・招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた選手は出場を認めない。2種目同時申し込みの場合は、予め招集所に申し出ること。
- ・リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出した上、所定の時間に招集を受けること。オーダー提出後の変更は受け付けない。（全てのラウンドにおいても提出すること。）（オーダー用紙は招集所及びT I Cに用意する）
- ・リレー種目は4人のユニフォームを揃えること。招集所でチェックする。
- ・電子機器類の競技場への持込を禁止する。（携帯電話、ミュージックプレーヤー等）招集所で持ち物をチェックする。

3. 表彰について

- ・各種目6位までの入賞者・チームは結果発表後、表彰控席に集合すること。

4. 補助競技場・投てき場・旧補助競技場について

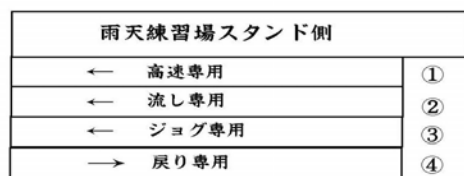
○補助競技場の使用については、下記のことを厳守すること。


- ・ベンチを設置することを禁止する。
- ・ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
- ・1・2レーンは、長距離専用、3～6レーンは、流し等の専用、7・8レーンはハードル専用とする。
- ・スタート練習は110mHのスタートラインを使用のこと。
- ・リレーのバトンパス練習は衝突回避の為、バックストレートを使用すること。
- ・走幅跳・走高跳の練習は所定のピットで行う。
- ・投てきの練習は禁止する。
- ・走路及びピットに立ち止まっの指導等を禁止する。

- ・走路は左回りとし、逆走は禁止する。
- ・直走路の横断は十分に注意すること。
- ・投てき場の使用は不可とする。

5. 雨天練習場の使用について

- ・下図のとおりとする。(横断厳禁)





 柱 柱 柱

オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

(アスファルト通路部分は、ベンチとして使用を認める。)

6. 競技場内及びその他について

- ・主競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。
- ・競技開始前の競技場の使用(トラックのみ)は、下記のとおりとする。
 - 1日目 7:00~9:20
 - 2日目 7:00~9:20
- ・競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。
- ・競技場・観覧席とも汚さないように気をつけ、使用した者で清掃し、ゴミは各自自宅まで持ち帰ること。持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- ・更衣室は、TICでアスリートビブスを提示し、使用すること。
- ・メインスタンドは防水処理加工がされているので、ベンチでの重石やスパイク着用での歩行を厳禁する。
- ・メインスタンドにテントの設置を禁止する。
- ・メインスタンド1階への入場は役員・IDカード所持者のみとする。
- ・メインスタンド2階コンコースでのチームベンチ設置は可とするが、緊急時避難通路確保の為、競技場の指定場所のみとする。
- ・芝生席・バックスタンドに、ベンチ・テントの設置は可とする。
- ・メインスタンド席からの集団での応援は、禁止する。

7. その他

- ・コロナウイルス感染拡大予防処置に関しては、別紙配布資料を参照のこと。
- ・現地集合後、感染予防処置の通達を行うので、選手は厳守のこと。
- ・800m以上の長距離種目での厚底シューズは新規ルールを適用する。